

**ユニリーバ・ジャパンが FIFA ワールドカップ 2026™ オフィシャルスポンサーに就任  
店頭&SNS で日本戦観戦チケット計 180 枚など  
超豪華商品が当たる！  
「#Team12」キャンペーンが 2026 年 1 月 26 日(月)よりキックオフ**

ユニリーバ・ジャパン（本社：東京都目黒区、代表取締役 社長：エド・ブリオラ）は、FIFA ワールドカップ 2026™ オフィシャルスポンサーに就任し、1 月 26 日(月)より FIFA ワールドカップ 2026™ を応援するキャンペーン「#Team12」を開始いたします。第一弾として、全国の店舗と SNS で観戦チケットや限定製品が当たるキャンペーンを展開していきます。



**ユニリーバ・ジャパンが FIFA ワールドカップ 2026™ オフィシャルスポンサーに就任！  
“12 人目のプレイヤー”として選手を応援する、全国の店頭・SNS で大会を盛り上げるコラボキャンペーンが始動**

世界から 48 チームが参加し、過去最大規模の開催となる FIFA ワールドカップ 2026™。ユニリーバ・ジャパンでは、世界中のファンと大会の熱狂を共有し、応援する気持ちを日常の中へと広げていく「#Team12」キャンペーンを開催します。

ピッチに立つ 11 人の選手を応援するすべての人は 12 人目のプレイヤー。

そんな懸命に応援するみんなを、毎日を懸命に生きるみんなを、日常のあらゆるシーンで生活を後押しするユニリーバ・ジャパンが応援し、“12 人目の選手”として主役にしていきたいという思いをこめた本キャンペーン。

記念すべきコラボ第一弾では、全国の店頭および SNS にて、FIFA ワールドカップ 2026™ オフィシャルスポンサーだからこそできる、FIFA ワールドカップ 2026™ 観戦チケットや限定製品など豪華商品が当たる企画を始動します。ユニリーバ・ジャパンは本キャンペーンを通じて、スタジアムでも、リビングでも、そして日常のあらゆるシーンでも、FIFA ワールドカップ 2026™ を応援するすべての人を支え、熱狂を生活の中へと広げていきます。

## 宿泊パッケージ付き観戦チケットなど超豪華賞品が当たる！「#Team12」キャンペーン概要

キャンペーン第一弾では、FIFA ワールドカップ 2026™日本戦観戦チケットなど、豪華賞品が当たるキャンペーンを実施いたします。

### ① 店頭キャンペーン：購入金額に応じて観戦チケットが計 120 名様に当たる！

【キャンペーン期間】2026 年 1 月 26 日（月）～2026 年 3 月 16 日（月）

【応募方法】対象のユニリーバ製品(ジフ・ドメスト・ヴァセリンを除く)を購入し、公式 Web サイトから応募した方の中から抽選。

公式 Web サイト URL：<https://unilever-members.com/c/e9aD>

【賞品】

購入金額 4,800 円(税込)以上：FIFA ワールドカップ 2026™日本戦チケット 120 名(1 枚/名)

購入金額 2,500 円(税込)以上：えらべる Pay12,000 円 120 名

購入金額 1,200 円(税込)以上：えらべる Pay1,212 円 1212 名

### ② SNS キャンペーン：フォロー＆引用ポストで応募可能！1 か月間毎日 1 組に観戦チケットが当たる！

【キャンペーン期間】2026 年 1 月 26 日(月)～2 月 24 日(火)

【応募方法】「Dove」X 公式アカウント (@Dove\_JP) をフォローし、キャンペーンポストを応援メッセージとともに引用ポストした方の中から抽選。

【賞品】

FIFA ワールドカップ 2026™

日本戦チケット +トラベルギフト 100 万円分 1 組 2 名様

FIFA ワールドカップ 2026™ 日本戦チケット 29 組 58 名様

今後、大会本番にかけてさらに皆さまと熱狂を生み出せるようなキャンペーンを展開予定です。  
続報をお待ちください。

## ユニリーバ・ジャパン

1964 年に世界最大級の消費財メーカー、ユニリーバの日本法人として設立。

以来 60 年にわたり、日本の消費者の皆さまに「ラックス」、「ダヴ」、「ネクスス」、「プラウドメン」、「ドメスト」など、ビューティ&パーソナルケア、ホームケアのブランドをお届けしています。「輝く毎日をすべての人に」というパーパス（目的・存在意義）のもと、「気候変動」「プラスチック」「自然の保護と再生」「エクイティ、ダイバーシティ、インクルージョン」「働き方」といった環境・社会の課題にも早くから取り組んできました。さまざまなパートナーの皆さまとともに、誰もが自分らしく、いきいきと幸せに暮らせるような未来に向かって、これからも変化を積み重ねていきます。

